

好評につき **第2弾** 物理学者と

原発問題を考えるつどい

入場無料



8月28日の「原発問題を考えるつどい」が好評で、「もっと聞きたい」の声に応じて開催！
みなさんの参加をお待ちしています

福島原発事故はいまだ収束せず、国民の安全と暮らし、営業、生存権を脅かしつづけています。

- ・福島原発事故の真相、収束は？ 原発を再稼働させていいのか？
- ・除染すれば、安全になるのか？ 人体への影響は？
- ・玄海原発（もっとも古い。プルサーマル）は大丈夫？
- ・九電の「やらせ」はひどい。
- ・「安全な原発」ってあるの？
- ・被爆国、地震国の日本がなぜ原発大国に？
- ・本当に電力は足りないのか？
- ・原発から脱却する道は？

ご意見、ご質問をお寄せ下さい。

とき 11月5日(土)午後1時半～3時半

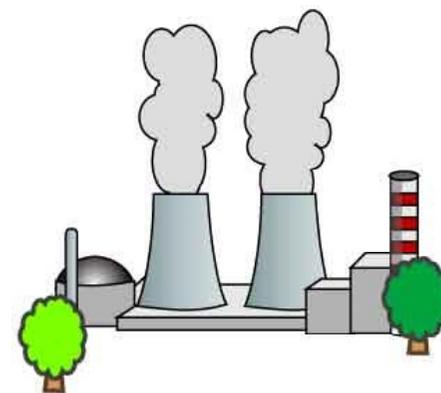
ところ 城山カトリック教会（信徒会館）

長崎市若草町

駐車場あります

講師 富塚 明 長崎大学准教授

（環境科学部・環境物理学・平和学）



主催 城山憲法九条の会

城山憲法九条の会

とは

「城山憲法九条の会」は、作家 大江健三郎さんが結成した「九条の会」のよびかけに応え、原爆落下中心地から数百メートルの城山小学校と西城山小学校区を中心に、2005年1月に結成されました。「再び戦争しない被爆者はつらいを合い言葉に、思想・信条立場の違いをこえて、9条を中心に憲法を守るために運動しています。」

代表世話人 下平作江 楠田昌子

事務局 長崎市油木町二八 三二

園田鉄美方

電話（FAX）〇九五・八四五・五四〇〇

